

奈良県感染症情報

平成 27 年 第 30 週 (7 月 20 日 ~ 7 月 26 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

■ 小児科外来情報

手足口病警報発令中です!!

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	13.65	(16.35)	↗	↗	↗	↓
2	感染性胃腸炎	1.94	(2.15)	↘	→	↘	↓
3	ヘルパンギーナ	1.71	(3.21)	→	→	↗	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	0.88	(1.38)	↓	↘	↓	↓
5	伝染性紅斑	0.38	(0.35)	→	↘	↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

◆ 県内概況 ◆

警報発令中の手足口病は、郡山保健所管内では増加しましたが、その他の保健所管内では減少しました。県全体での報告数も減少しましたが、依然として過去 10 年の平均を大きく上回る規模での流行が続いています。患者は引き続き 6 ヶ月児から 5 歳児が中心となっています。流行が終息するまでは、感染予防のための手洗い、うがいを心がけると共に、患者とのおもちゃやタオルの共用は避けることが大切です。前週増加傾向にあったヘルパンギーナは減少しました。

感染性胃腸炎および A 群溶連菌咽頭炎は減少しました。伝染性紅斑は横ばいです。また、季節外れのインフルエンザが 1 例報告されています。

暑い日が続いています。これから夏本番を迎え、プールや海に遊びに行ったり、人混みの中へ出かけることも多いかと思えます。手洗いやうがいを励行するなど、感染症対策を心がけましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(矢追医院)

夏休みとなり、患者数はやや減少気味。手足口病の大流行が続いています。4-6 月に手足口病に罹患した子で今年 2 回目の手足口病に罹患した子が増えてきました。最初に 38 度前後の発熱があつて、口腔所見はほとんど無く、半日から 1 日程度で下熱後手足に発疹が出現する傾向にあるので診断が難しい場合があります。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

手足口病の流行が続いている。

高熱、咽頭ヘルパンギーナ様所見後 1~1.5 日で解熱し同時に膝付近から小発疹が出現し次第に手足に水疱を形成する経過が多く観察される。

1 週間後くらいに手足指の皮膚が厚く剥離する例が数例あった。

手指の爪の付着部位が三日月形に黒く変色し来院の例があった。

今後剥離するかどうか現在では不明。

ウイルス分離では CA6 が分離された。(7 月 2 日、及び 6 日提出検体の 2 例で 24 日報告受理)

A 群溶連菌感染症(他医院で陽性)例に同時併発の手足口病もあった。

他に A 群溶連菌感染症、感染性胃腸炎もあった。

南部地区(県立五條病院小児科)

手足口病はやや減少傾向。高熱のみの夏カゼは続いている。

夜間のエアコンの影響と思われる呼吸器感染症は増加してきた。軽症だが遷延する例も多い。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 27 年 第 30 週 7 月 20 日 ~ 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	11	16	11	11	2	3	
インフルエンザ	1 (0.02)				1 (0.09)			
小児科定点数	34	7	10	7	7	1	2	
RSウイルス感染症	1 (0.03)				1 (0.14)			
咽頭結膜熱	4 (0.12)		2 (0.20)	1 (0.14)	1 (0.14)			
A群溶連菌咽頭炎	30 (0.88)	2 (0.29)	18 (1.80)	4 (0.57)	5 (0.71)		1 (0.50)	
感染性胃腸炎	66 (1.94)	16 (2.29)	19 (1.90)	10 (1.43)	19 (2.71)		2 (1.00)	
水痘	4 (0.12)	4 (0.57)						
手足口病	464 (13.65)	95 (13.57)	163 (16.30)	128 (18.29)	71 (10.14)	2 (2.00)	5 (2.50)	
伝染性紅斑	13 (0.38)	1 (0.14)	7 (0.70)	5 (0.71)				
突発性発しん	13 (0.38)	3 (0.43)	3 (0.30)	4 (0.57)	2 (0.29)	1 (1.00)		
百日咳	1 0		1 0					
ヘルパンギーナ	58 (1.71)	6 (0.86)	19 (1.90)	27 (3.86)	3 (0.43)	2 (2.00)	1 (0.50)	
流行性耳下腺炎	3 (0.09)	1 (0.14)	1 (0.10)		1 (0.14)			
眼科定点数	9	1	3	2	2	0	1	
急性出血性結膜炎	1 0		1 0				-	
流行性角結膜炎	3 (0.33)	2 (2.00)	1 (0.33)				-	
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	0	
細菌性髄膜炎	1 (0.17)		1 (0.50)					-
無菌性髄膜炎								-
マイコプラズマ肺炎	5 (0.83)		3 (1.50)	2 (2.00)				-
クラミジア肺炎								-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								-

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核6件(奈良市3、郡山3)
3類感染症	
4類感染症	レジオネラ症2件(中和1、吉野1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌感染症2件(奈良市2)

❖ 第 30 週のトピックス ❖

◆IASR夏の疾患(ヘルパンギーナ/手足口病他)(国立感染症研究所)
<http://www.nih.go.jp/niid/ia/iasr-sp/510-graphs/4892-iasrgnatsu.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-	合計	累計	
インフルエンザ	男																					1	3975
	女																						1
RSウイルス感染症	男			1																		1	198
	女																						1
咽頭結膜熱	男								1													1	176
	女						2															3	143
A群溶連菌咽頭炎	男			1	1	3	2	3	3	1	1	1	1									17	1012
	女					3	2	1	3		2		1		1							13	862
感染性胃腸炎	男		2	6	4	7	2	2		2	1	2	2	2	2							34	2375
	女	1		5		2	1	2	2	1	2	2	3	2	9							32	2232
水痘	男			1					1				1									4	173
	女				1																		1
手足口病	男	4	12	78	53	28	35	16	10	9	2	5	3		1							256	1755
	女	3	20	58	33	27	18	13	12	9	2	3	5		5							208	1469
伝染性紅斑	男				1	2					1											5	104
	女						1					3	1		2							8	110
突発性発しん	男		3	1																		4	217
	女	1	2	5		1																9	200
百日咳	男										1											1	4
	女																						1
ヘルパンギーナ	男	1	2	3	7	3	3	2	2	2		1	1									27	185
	女			9	9	5	3	1	1			1	2									31	170
流行性耳下腺炎	男				1					1												2	55
	女						1															1	75
急性出血性結膜炎	男																	1				1	3
	女																						1
流行性角結膜炎	男																						44
	女															1		1	1			3	47
細菌性髄膜炎	男																					1	4
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男			2																		2	8
	女			1		1			1													3	12
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						60
	女																						48

❖注目疾患の動向❖ 全て定点当たり報告数

■ H27 ▲ H26 □ H25 〰 過去10年平均

